

参考

1 「父の日」とばら

この行事の由来は、1910年（明治43年）にアメリカのワシントン州ケインズに住む、ジョン・ブルース・ドット夫人が父親にばらを贈って感謝の意を示し、「父の日」を提唱したのが始まりであり、シンボルフラワーがばらとなっています。

日本では、1953年（昭和28年）に兵庫県西宮市で、同県連合婦人会が6月の第3日曜日を「父の日」に決めたことから全国に普及しました。

2 贈呈団体「愛知県花き温室園芸組合連合会ばら部会」の概要

県内の主なばらの生産者37名からなる組織で、後継者が多く、ロックウール栽培等新技術や新品種の導入に積極的に取り組み、高品質のばら切花を生産しています。

ナゴヤドームでプロ野球選手へ父の日のばら花束を贈呈するなど、消費拡大に積極的に取り組んでいます。

本県のばらの産出額は、25億円で、全国の13.8%を占めており、平成5年から全国一位を誇っています。

順位	県名	生産額（億円）	シェア（%）
1	愛知	25	13.8
2	静岡	15	8.3
3	福岡	14	7.7
4	山形	12	6.6
5	神奈川	9	5.0
全国計		181	100

注：農林水産省統計部資料（平成24年）

3 あいち花フェスタ2013とは

あいち花フェスタとは、生産地に近いところで来場者の皆様に花への関心を高めていただくために、平成24年度から県内回り持ちで県民の皆様にも参加していただいて開催しています。平成25年度は、西三河地域最大の花の産地であり、市制60周年を迎える西尾市で開催し、7万3千人の来場者がありました。

4 ばらを使用したアイスクリームの概要

日本で初めて有機JASの認定を受けたベルバラ園のばらを使用したアイスクリームで、原料のばらは、パープルフラガンシアという香りが良い品種を使用したものです。アイスの中には濃厚なミルクとクラッシュしたばらの花びらが入っていて、香料・着色料などは一切使用しておりません。



ばらを使用したアイスクリーム